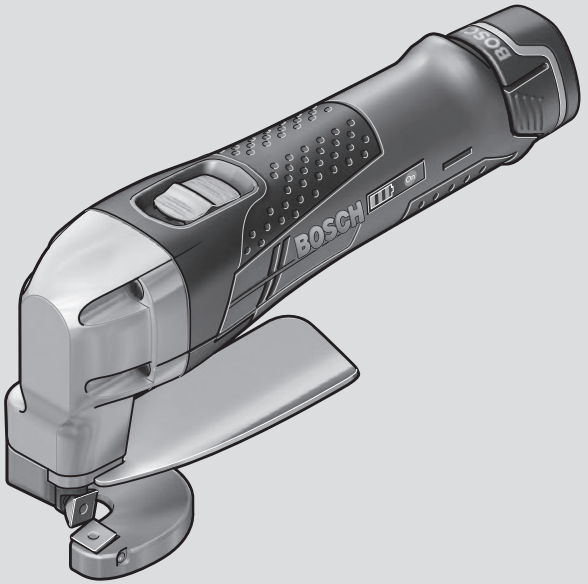


ボッシュ株式会社　電動工具事業部
ホームページ：http://www.bosch.co.jp
〒150-8360　東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル
0120-345-762
（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊ 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

1 609 929 S40 (09.04)

バッテリーシェア
GSC10.8V-LI 型

BOSCH

取扱説明書

このたびは、弊社バッテリーシェアをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

目　次

●安全上のご注意

警告表示の区分 …… 2
バッテリー工具全般についての注意事項 …… 2
バッテリーシェアについての注意事項 …… 8

●リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください … 11

●本製品について

用　途 …… 12
各部の名称 …… 12
仕　様 …… 13
標準付属品 …… 14

●使い方

バッテリーを準備する …… 15
作業前の準備をする …… 17
作業する …… 19

●困ったときは

故障かな？と思ったら …… 23
修理を依頼するときは …… 24

●お手入れと保管

クリーニング …… 25
刃のお手入れ …… 25
保　管 …… 26

安全上のご注意

◆ 火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリーシェアには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 警　告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

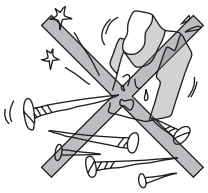
- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。

2. 正しく充電してください。

- ◆ この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、又は温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
- ◆ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

3. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

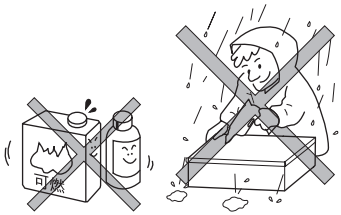


4. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



6. 保護めがねを使用してください。

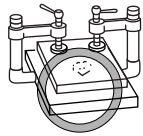
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

7. 防音保護具を着用してください。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

8. 加工するものをしっかりと固定してください。

◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



9. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

◆ 使用しない、又は修理する場合。
◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。

10. 不意な始動は避けてください。

◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ バッテリーをさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

12. バッテリーを火中に投入しないでください。

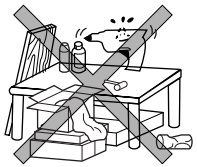
13. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

14. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

⚠ 注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。

◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してください。

◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

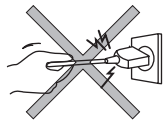
◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。



◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、及び締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ないバッテリー工具は、使用しないでください。

14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリーシェアについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、シェアをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警 告

1. **使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。**
   - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。

2. **使用中に振り回されないよう、本体を確実に保持してください。**
   - ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

3. **使用中は、先端工具や切りくずなどの排出部に、手や顔などを近づけないでください。**
   - ◆ けがの原因になります。

4. **フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、本体が冷めるための時間を設けてください。**
   - ◆ 複数個による連続作業は、本体に支障をきたすばかりでなく、本体の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。

5. **取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。**
   特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
   - ◆ 発煙・発火の原因になります。

6. **使用中に本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。**
   ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

7. **誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、先端工具や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
   ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

⚠ 注 意

1. **先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. **使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。**
   ◆ けがの原因になります。

3. **先端工具や切断した材料、切りくずは不用意にさわらないでください。**
   ◆ 切断した鋼板などの切り口は鋭利になっているため、けがの原因になります。
   ◆ 作業直後の先端工具や切りくずなどは高温になっていますので、やけどの原因になります。

4. **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。**
   ◆ 材料や本体などを落としたとき、事故の原因になります。

5. **作動させたまま、台や床などに放置しないでください。**
   ◆ 事故の原因になります。

6. 安全のため、ヘルメットおよび安全靴、騒音からの保護のため、耳栓をしてください。

7. 必ず本体を作動させてから、加工材料にあててください。

8. 作動部が止まるような、強い力を本体に与えないでください。
   ◆ 故障の原因になります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは有限責任中間法人ＪＢＲＣに加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。
恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはＪＢＲＣリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

【http：//www. jbrc. com】

Li-ion

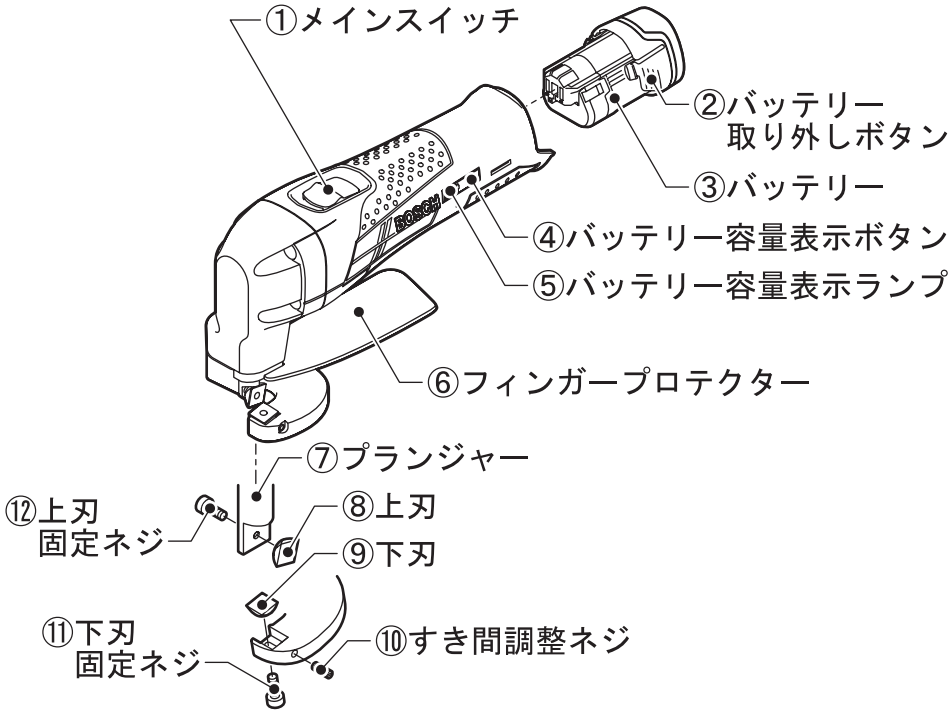
この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

本製品について

用　途

- ◆ 金属板の端切り
- ◆ 皮革・フィルムなどの切断
- ◆ ビニール・ゴムの切断
- ◆ 曲線切断
- ◆ 金網の切断

各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

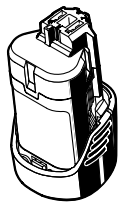
本　体

型　番	GSC 10.8V-LI	
定格電圧	DC 10.8 V	
ストローク数	3600 min^{-1}（回／分）	
切断能力（最大）		
軟鋼板	1.3 mm	
アルミニウム	2.0 mm	
（参考資料）		
鋼板	強度 400 N/mm^2	1.3 mm
	強度 600 N/mm^2	0.8 mm
	強度 800 N/mm^2	0.6 mm
アルミニウム	強度 250 N/mm^2	2.0 mm
質　量	1.4 kg	

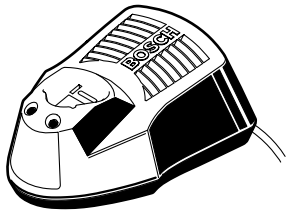
バッテリー（リチウムイオン）

電　圧	10.8 V
容　量	1.3 Ah

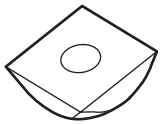
標準付属品



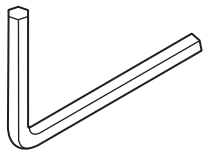
リチウムイオンバッテリー 1.3Ah



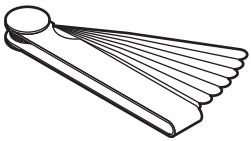
充電器



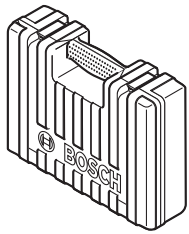
上刃・下刃（各 1 枚）
（上刃・下刃共用）



六角レンチ



すき間調整ゲージ



キャリングケース

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ①」が入っていないことを確認し、「メインスイッチ①」に指を掛けないように注意してください。

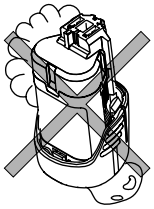
バッテリーを準備する

取り外す

「バッテリー取り外しボタン②」を両側から押しながら、バッテリー③を抜き取ります。

点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか?
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか?

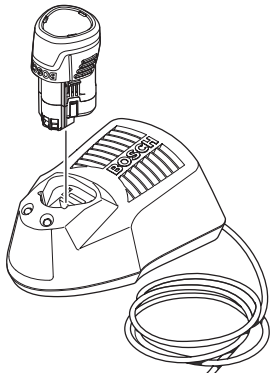


バッテリーを充電する

⚠警告

- **破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー③を充電してください。**
- **バッテリーが熱くなっているときは、冷やしてから充電してください。**

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー③を差し込んで、充電を始めます。（『充電器の取扱説明書』参照）
3. 充電が終わったら、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。



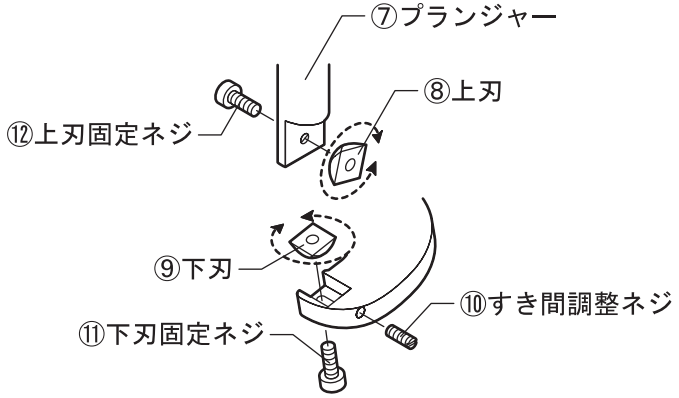
上刃・下刃を取り付ける・取り外す

⚠警告

- ◆ けがの発生を防ぐため、上刃・下刃を取り付けたり取り外したりするときは、バッテリー③をシェア本体から取り外してください。

⚠注意

- ◆ 上刃・下刃を取り付けたり取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。
- ◆ 作業直後の刃は高温になりますので、冷めてから取り外してください。



取り外す

1. 六角レンチ（標準付属品）で下刃固定ネジ⑪を緩め、下刃⑨を取り外します。

2. 六角レンチで上刃固定ネジ⑫を緩め、上刃⑧を取り外します。

3. 刃を外したまま取り付けない場合は、下刃固定ネジ⑪と上刃固定ネジ⑫を六角レンチで締めてください。
   刃を取り付ける場合は、次ページ「取り付ける」の手順で刃を取り付けてください。

取り付ける

1. 上刃⑧をプランジャー⑦にセットし、六角レンチで上刃固定ネジ⑫を締めて、上刃⑧を固定します。

2. 下刃⑨を取り付け部にセットし、六角レンチで下刃固定ネジ⑪を締めて、下刃⑨を固定します。

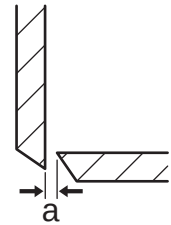
☞ 刃は、4面使用できます。上刃・下刃共用です。
切れ味が悪くなったときは、刃を 90° 回転させてください。
刃は固定ネジを緩めると、回転できます。

上刃と下刃のすき間を調整する

☞ 最適な切断をするため、必ず作業前に上刃と下刃のすき間を調整してください。

1. 下刃固定ネジ⑪を緩めます。

2. すき間調整ゲージ（標準付属品）ですき間を測りながら、すき間調整ネジ⑩で上刃と下刃のすき間 a を調整します。
   ☞ すき間調整ネジ⑩は、2㎜ 六角レンチ（市販品）を使用して調整してください。



3. 下刃固定ネジ⑪を締めます。

☞ 下記の表を目安にすき間を調整してください。

板厚(㎜)	上刃と下刃のすき間(㎜)
～1.0	0.1
1.0～1.3	0.2

作業する

⚠警告 ◆ 作業するときは、本体の先端部に顔や手を近づけないでください。

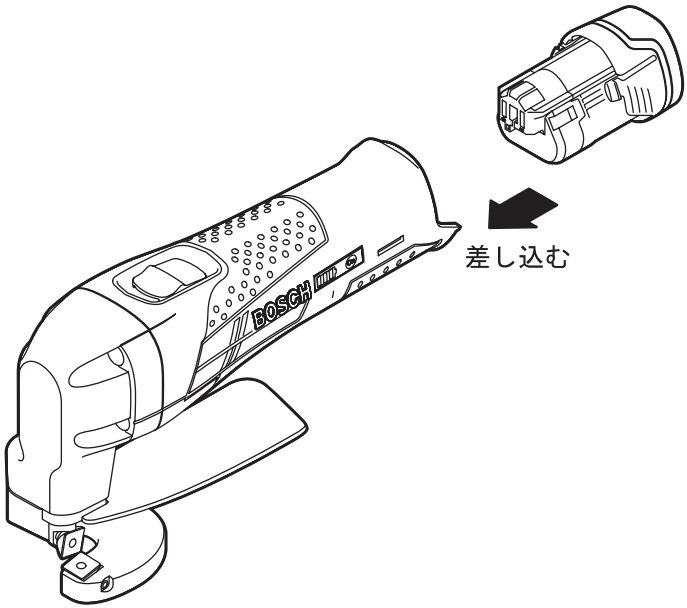
⚠注意 ◆ 作動部が止まるような負荷を、本体に与えないでください。
刃が切れなくなるばかりでなく、本体が故障する原因になります。

☞ 切断部分に切削油を少量たらしておくと、効率良く作業ができます。

1 シェア本体にバッテリー③を取り付ける

バッテリー③をシェア本体グリップのバッテリー差し込み口に、カチッと音がするまで押し込みます。

⚠注意 ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

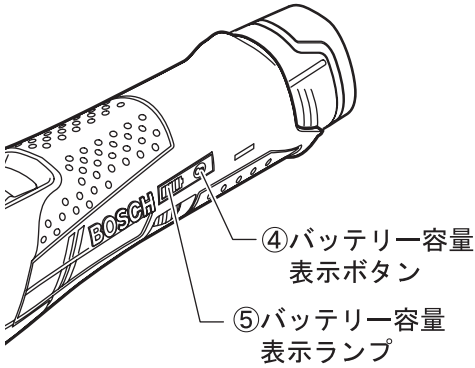


② バッテリー容量を確認する

「バッテリー容量表示ボタン④」を押し、バッテリー容量表示ランプ⑤で、バッテリー容量を確認します。

バッテリー容量表示ランプ	バッテリー容量
3つ点灯	2／3以上
2つ点灯	1／3以上
1つ点灯	1／3未満
1つ点滅	要充電

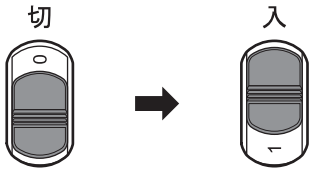
バッテリー容量が少ない場合は、充電してください。



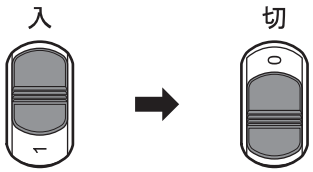
③「メインスイッチ①」を“ON”にする

スイッチの ON/OFF

スイッチ ON：「メインスイッチ①」を前方へスライドさせる。



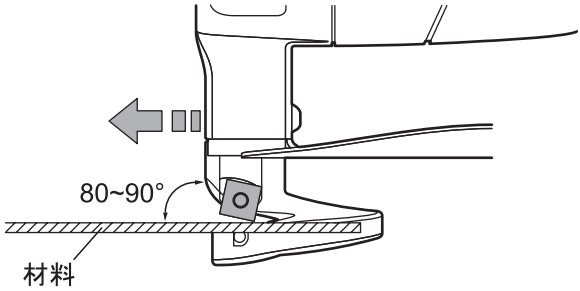
スイッチ OFF：「メインスイッチ①」を後方へスライドさせる。



4 作業する

1. 刃を材料に当てます。

2. 刃の動きが鈍くならない程度に、本体を前へ進めます。
   切断するときは、図のように正しい角度を保持して作業を行ってください。
   ☞ 無理に力を入れたり、無理に前に進めようとしても、早くは切れません。



本機には、電子セル保護システム（ＥＣＰ機能）がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。
上記の状態が解消されると、再始動することができます。
本体が停止している状態で「メインスイッチ①」を引き込み続けると、故障の原因になります。

困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　状	原　因	対　処
「メインスイッチ①」を“オン”にしても動かない	バッテリー③が消耗している	バッテリー③を充電する
充電してもフル充電しない、または、フル充電しても使用時間が短い	バッテリー③の寿命が尽きた	バッテリー③を交換する
切断に時間がかかる	刃が摩耗している	刃を回転させる、または交換する

修理を依頼するときは

- ◆ ご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
  弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107　埼玉県熊谷市千代 39
株式会社バンテックゼットロジ内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡新宮町的野 741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

お手入れと保管

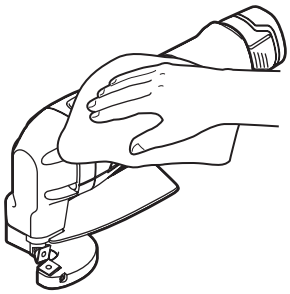
⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを本体から取り外し、お手入れしてください。

クリーニング

通風口やプランジャーなどに付いた切りくず、ホコリを吹き飛ばす

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



刃のお手入れ

⚠注意 ◆ 刃は刃先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

刃に付着した切りくず、ホコリを取り除く

保　管

シェアを使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
  特に、バッテリーは 50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性の高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。